

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容（ことば）		科目コード	50405	担当者	山本尚史	
対象学生	幼児教育学科1年生		学期区分	後期	単位数	1	卒業要件	必修	
							免許・資格要件	幼稚園免許選択必修 保育士資格必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
子どものことばの獲得方法・発達、およびそのための援助の仕方について学習する。							提出物（10%） 臨時試験（40%） レポート（50%）		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力（尽心）	高度な知性と創造力（創造）	明確な意志と実践力（実践）
1.	領域「言葉」の内容を理解する						○		
2.	子どもの言葉の発達を理解する						○	○	
3.	言葉の発達を促す保育環境の重要性を理解する						○		
4.	言葉の発達を促す援助について考察する					○	○	○	
5.									
授業方法									
配布資料・映像を使いながら講義形式で授業を行う。2年生とのフィールドワークを行い、話を聞く・理解する・伝えることの意識を深め、子どものことばの発達について考える。									
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）									
講義で得た知識は、常に見直してください。図書館等で絵本に触れ、子どもたちの言葉の世界に多く触れてください。									
授業計画									
第1回	授業説明、言葉とは何か								
第2回	言葉と生活								
第3回	乳幼児の言葉の発達（初語のころまで）								
第4回	乳幼児のことばの発達（1歳代）								
第5回	乳幼児のことばの発達（2歳代）								
第6回	乳幼児のことばの発達（3歳代）								
第7回	乳幼児のことばの発達（4・5歳代）								
第8回	領域「言葉」のねらいと内容								
第9回	領域「言葉」と子どもたち								
第10回	臨時試験、ディスカッション（発達に応じた言葉）								
第11回	子どもと絵本								
第12回	発達段階を踏まえた絵本の選び方・読み方								
第13回	1年・2年合同フィールドワーク 相互聞き取り調査								
第14回									
第15回	ディスカッション（子どもを取り巻く言葉）								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
参考書：柴崎正行他編『保育内容「言葉」』ミネルヴァ書房					子どもたちにどんなお話をしようか、何を聞かせてあげようか、そんな楽しいことを皆で考えながら講義を進めましょう。				